

学校法人
桐蔭学園桐蔭横浜大学
Tooin University of Yokohamaスポーツ健康政策学部
Faculty of Culture and Sport Policy[学部トップ](#) > [学部紹介](#) > [学部の特色](#) > サービス・ラーニングとは

Features

学部の特色

1. サービス・ラーニング (Service Learning) とは

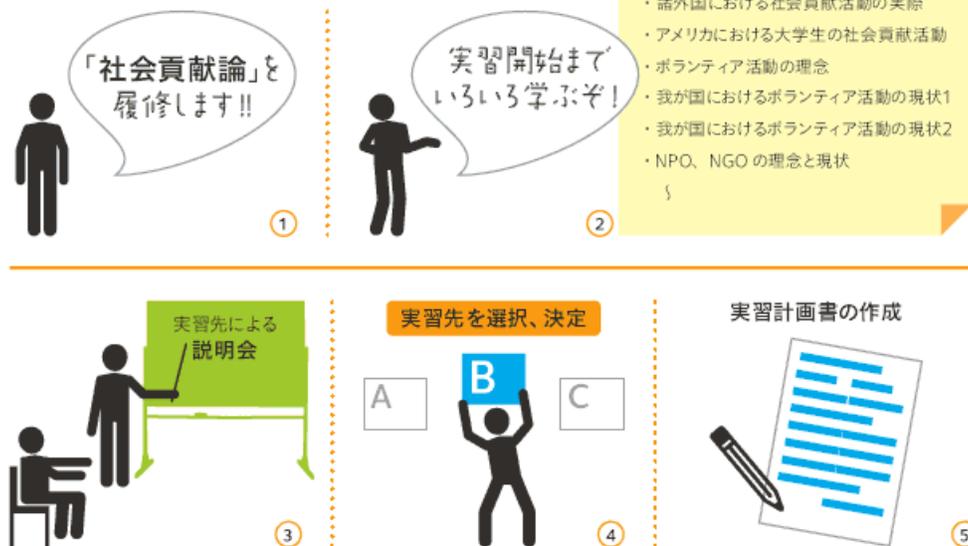
スポーツ健康政策学部では、ボランティア活動などの社会貢献型体験活動とその実態を学習を「サービス・ラーニング」として、学部の正規科目(実習)として位置づけ、学部としての活動支援体制を整えて展開していきます。

「サービス・ラーニングとは、見返りを求めない伝統的なボランティアの概念に基づくものの、しいて言えば『学習』を見返りとして、ボランティアサービスを提供する学生側とそれを受ける側とが対等の互酬関係に立ち、学生がボランティア活動の経験を授業内容に連結させ、学習効果を高めるとともに、責任ある社会人になる為に行うボランティア活動」です。(「ボランティア白書1999」)日本青年奉仕協会

サービス・ラーニングとは、「社会の要請に対応した社会貢献活動に学生が実際に参加することを通じて体験的に学習するとともに、社会に対する責任感などを養う教育方法」であり、大学教育と社会貢献活動との融合をめざしたものとされています。

2. 学習の展開

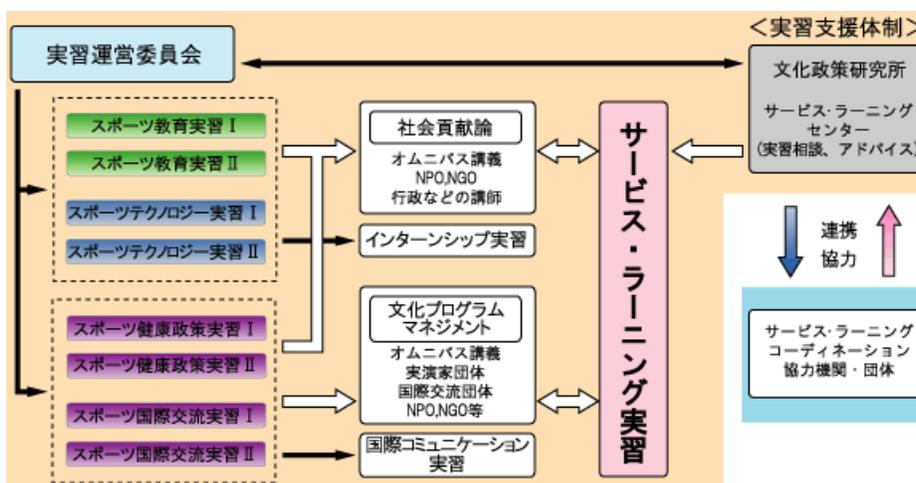
● サービス・ラーニング実習までの流れ





スポーツ健康政策学部では、「社会貢献」と「実習」とを組み合わせ、サービス・ラーニングを展開します。
 (学生は実習を履修する前提として必修科目「社会貢献論」を履修し、引き続いて「実習」を履修する)

上記の学習の展開において、「社会貢献論」では、課題の発見 ~ 活動報告書の作成 までを行い、「実習」では、活動先との連絡調整 ~ 評価 までを行います。



※サービス・ラーニングコーディネーション協力機関・団体

- 国立教育政策研究所 全国体験活動ボランティア活動総合推進センター
- 社団法人日本芸能実演家団体協議会
- 独立行政法人国際交流基金
- NPO法人アドバイザーネットワーク神奈川